

## 第 88 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 28 年 2 月 25 日 (木) 13:35~14:20
- 2 開催場所 熱海市役所 いきいきプラザ 6 階 視聴覚室
- 3 委員総数 13 名、出席委員数 7 名、欠席委員数 6 名  
出席委員の氏名 坂間庸男、神山淑実 (角田美佐子代理)、高久浩士、藤掛美和子、出口直樹、鈴木友則 (村松宏悦代理)、荻谷和彦  
欠席委員の氏名 深田真弓、西海裕代、石黒英亀、小泉貴博、浅原晃、浅沼宇雄  
放送局側出席者 野原裕、渡辺昭信、金井周平、野田英尚
- 4 議 事 ①番組聴いてのご意見 ②皆様からのご意見  
(1) 委員長より挨拶 (坂間委員長)  
ご意見をいただきたいと思います、よろしくお願いします。
- 5 議事の概要 試聴番組について説明  
(1) みんなで防災  
毎週日曜日 18:00~18:30 で放送しています。放送開始は 2014 年 10 月で、4 月から今の時間帯になりました。防災をみんなで考えようという番組で、スタジオに自治体の防災担当者に来ていただいて話しを聴いたり、防災訓練等に行き取材をしてきた内容や、その時のタイムリーな内容を放送しています。抜粋した放送を聴いていただき、ご意見をお願いします。  
毎回テーマを決めて話し、後半はそれにかからめてお知らせ等を伝えています。防災を考えてもらう番組です。
- 6 審議内容 番組審議  
(1) 番組視聴  
委員よりの意見  
・ 市民向けを意識した放送としている。  
・ 災害があった時、どこに行けばよいのかわからない人もいるので、市民の方に伝えるのであれば、地区の避難所や自主防災会の場所を、周知していただきたらと思う。  
・ 新しい情報で楽しく聴かせていただいた。申込みを言っていたが、申込み方法等の細かいホローがあると良いと思った。  
・ 消防団をやっている立場から、消防活動がうまくいく行動を取ってもらう情報、火事の時、地震の時どのようにどこに居たら良い、そこはまずい等の情報を盛り込んで伝えるようなこともしていただきたい。  
・ 災害の歴史から話しが入っていて、入り口が新鮮だった。地域の FM として関わりができるところが出てくると面白いと思った。  
・ 防災に関わっている。自助、公助、民助といわれる中で、公助でもいろ

いろ分かれている。いざとなったら混乱するという経験を持っている。県と市で違うし、混乱するのではないか。大災害時にコミュニティ FM はすぐ役に立つ。電源喪失でもラジオは聴ける、いざとなったら FM が力を発揮する、いざとなった時の PR も必要と思う。

・良い番組だと思う。防災訓練の時に参加者インタビューを入れて生の声を入れていただくと、それを聴くと訓練への参加者が増えるのではないか。  
・分譲地でどこへいけばよいのか、町内でそのような話があり、自主管理を行ってきている。ラジオも市の斡旋で用意している。地元でも何をできるのか考えている。放送はまじめで良いと思う。

7 会社からの答申

なし

8 会社からの連絡

4つの番組として、海、観光、防災、地域で番組作りをしてきました。聴いてもらうような告知や体制をどうつくるのか、地域の活動を放送して地域で聴いてもらうこともしています。今年の12月には駅ビル・サテライトができ、駅前広場の有効活用・イベントなど、どのように活用するか、市・観光協会とも相談して、新しい展開ができると良いと思っています。4月からの番組もサテライトを想定してのものに変わって、10時からの生番組でサテライトから観光情報等を、アシスタントを付け放送を充実していこうと思っています。海情報もより充実していきたい。おしゃべり Ciao の充実もしていきたい。湯河原駅にも移動サテライトをやりたい。ご意見をいただければと思っています。

9 審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

第88回番組審議委員会議事録は、3月下旬に事務所に据置、また、当社ホームページにて公表。

10 その他参考となる事項

次回は、3月24日（木）13:30に湯河原で開催する予定です。